

平成 20 年度再評価対象事業一覧表 (再評価実施後、一定期間(5~10年)が経過した時点で継続中の事業又は未着工の事業)  
 (対象：平成 15 年度再評価実施事業)

番号	項目	事業名 (路・河川名等)	事業目的	事業概要	事業の進捗状況	事業を巡る社会経済 情勢等の変化	費用対効果 の要因の変化	コスト削減や代替案 等の可能性	再評価理由	対応方針 (事業課案)
	再評価 時点	海岸保全事業 大説間地区  事業主体：県 事業地：川副町	海岸堤防を補強し背後 農地・農業用施設はもとよ り、住民の生命・財産を津 波や高潮から防護し国土 の保全と民生の安定に資 する。	全体事業費：C=47.8億円 工期：S48～H29 延長：2,387m 主要工事：堤防工、消波 工	(H15末進捗率 42.9%) (年平均進捗率 1.4%)	背後地の人口、戸数に大きな 変化はない。 農地については、ほ場整備事 業等が完了し、農業生産基盤が 強化された。 重要な公共施設についても 大きな変化はない。 公共施設 ・公民館 ・小学校 ・病院 ・ライスセンター	費用対効果の大 きな変化はない。 B/C=3.53	堤体盛土工事に おいて、建設発生 土の利用促進を行 う等によりコスト 削減を図る。	再評価実施後5年 が経過	継続
	現時点	事業地：佐賀市		同上	(H19末進捗率 50.0%) (年平均進捗率 1.4%)	同上	防護区域内施設 (個人の海苔加 工施設の廃止等) の減 B/C=3.33	同上	同上	整備対象の 海岸堤防は、有 明海の軟弱地 盤上に干拓事 業により造築 されており、不 等沈下による 亀裂発生等、脆 弱化が著しく 高潮の被害に さらされている。 また、背後農 地では台風や 冬期波浪によ る越波被害が 発生している 状況にある。 このため、本 事業による堤 防補強を実施 しているところ であり、平成 19年度迄に事 業費の50%が 完了している。 高潮等から の被害防止を 図り、地域住民 の安全・安心を 確保するため 事業の継続は 必要である。
	理由等	・市町村合併に よる			・計画的な事業実施に よる、計画どおりに 進捗					

